

令和3年度

生命環境学部

〔総合型選抜Ⅱ〕

学 生 募 集 要 項

今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、募集要項に記載されている日程や選抜方法等とは異なる方法で実施することがあります。

公表した内容から変更があった場合は、本学ホームページ
(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/291>) に変更後の募集要項を掲載します
ので、随時確認してください。

なお、状況によっては、変更後の内容がさらに変更となる場合もあります。



UNIVERSITY
OF
YAMANASHI

山梨大学

(<https://www.yamanashi.ac.jp>)

目 次

《アドミッションポリシー》	1
1 募集人員	5
2 出願資格等	5
3 出願手続	5
4 出願書類等	7
5 出願期間等	8
6 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談	9
7 受験票の発送	9
8 選抜方法	9
9 選抜の期日及び場所	13
10 合格者の発表	13
11 一般選抜への出願	13
12 入学手続	14
13 授業料	14
14 その他の経費	14
15 不正行為等に対する措置	15
16 留意事項	15
17 個人情報の取扱いについて	15
18 入学試験における感染症対応について	16
19 新型コロナウイルス感染症罹患者等に対する追試験の実施について	17

Web 出願利用ガイド

山梨大学（甲府キャンパス）建物配置図

山梨大学（甲府キャンパス）周辺図

本学所定の様式（参考掲載）

様式1：志願者評価書

様式2：多面的・総合的な評価のための申告書

《問い合わせ先》

山梨大学教学支援部入試課

〒400-8510 甲府市武田4丁目4-37

電話：055-220-8046

平日（月～金）8時30分～17時

（ただし、休日、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く。）

《アドミッションポリシー》

山梨大学の入学者選抜方針

《山梨大学が求める人物像》

山梨大学は、「地域の中核、世界の人材」の標語の下、地域の知の拠点として、専門性をもって世界で活躍できる人を育てることを目指しています。これを実現するため、学部・学科などの教育プログラムには、その修了に必要な教養、汎用能力、専門能力をすべて身につけられるカリキュラムが編成されています。本学では、これらのカリキュラムを知的好奇心をもって継続的・主体的に修得して卒業し、専門分野に関する高度な能力を通じて社会に貢献する志をもつとともに、入学時において以下のような基礎的な資質能力を有する人物を国内外から受け入れます。

《入学者に求める資質能力※》

高等学校で履修する、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語等について、内容を理解し、高校卒業程度の知識を有している人その他、各教育プログラムの学修に必要な資質能力（思考力・判断力・表現力など）を有する人

※ ここでは入学試験で評価できる項目のみが挙げられており、順法精神など、社会通念上大学生が当然備えているべき項目までは記載していません。

生命環境学部

育成目標【自然と社会の共生科学の創生】

本学の入学者受け入れ方針に加え、自然と社会の共生科学に基づき、広範な知識を統合し、問題を発見し解決する能力を身につけ、持続可能な地域社会の繁栄に貢献できる人材の育成を目指します。

文理融合の視点から生命・食・環境・経営などの諸課題を多角的に分析し、その解決に向けて実践的に取り組むことのできる教育・研究を行います。

求める資質・能力・人物像

生命環境学部では、「自然と社会の共生科学の創生」を目指し、次のような資質と能力を持つ人材を求めています。

- ・高等学校で履修する各教科・科目をまんべんなく学修し、基礎知識を身につけていること。
- ・自然環境の成り立ちや生物の多様性などを理解するために、理科（物理、化学、生物、地学）や数学、情報など、自然科学や数理科学の基礎学力を身につけていること。
- ・社会の特質や人間としての在り方などについて理解するために、社会科学の基礎となる社会（地理、歴史、公民）の基礎学力を身につけていること。
- ・文章を読解したり自らの考えを論理的な文章で表現したりするために、国語の基礎学力を身につけていること。
- ・グローバルな問題に取り組むために、必要な基礎的な外国語の能力を有すること。
- ・実験やフィールド調査を自主的かつ継続的に取り組むことのできる行動力を有すること。
- ・教員や先輩、友人、留学生等と積極的に対話できるコミュニケーション力を有すること。

生命工学科

＜育成目標と求める能力・人物像＞

バイオインフォマティクス、ナノバイオテクノロジー、ゲノミクスをはじめとする先端バイオを学ぶことにより、食品生産、健康増進、再生医学、バイオエネルギー、環境保全などに関する新しい技術を創出する能力を身につけ、各分野の技術者や研究者を養成することを目指しています。そのために、次のような人材を求めます。

- ・ バイオサイエンスを理解し、バイオテクノロジーを身につけるために、生物を中心とした学問領域に加え、多様な物質を扱う化学に関する知識を有していること。
- ・ 論理的思考力を養うため、数学の素養を身につけていること。
- ・ 入学試験で課している科目について、十分な学力を有していること。

＜入学前に学習しておくことが期待される内容＞

バイオサイエンスを理解し、バイオテクノロジーを身につけるために、生物を中心とした学問領域に加え、多様な物質を扱う化学に関する知識が必要です。論理的思考力を養うため、数学の素養も望んでいます。

＜入学者選抜の基本方針＞

提出書類に基づき面接を実施し、最終的には大学入学共通テストにおける5教科7科目で基礎学力を評価します。

「調査書」では、各教科・科目等の学習記録により、基礎学力の定着度合いを評価します。

「多面的・総合的な評価のための申告書」及び「志願者評価書」では、アドミッションポリシーに適合した学力の3要素を身につけているかを総合的に評価します。

面接では、アドミッションポリシーへの適性と入学後の教育研究に対する意欲や適性を判断するために、口頭試問も含めて評価を行います。

地域食物科学科

＜育成目標と求める能力・人物像＞

果樹や野菜などの農作物の栽培、食品やワインの製造、及びその栄養・有用成分の機能と利用などに関する食物科学や農学の知識・技術を習得し、食料問題の解決に生かせる人材を養成することを目指しています。そのために、次のような人材を求めます。

- ・ 本学科の教育研究の内容を理解するための基礎となる授業科目（生物、化学、物理学、数学等）を十分に理解できていること。
- ・ 自らの考えを論理的に伝える基礎として、高等学校で学ぶ国語・英語を身につけていること。
- ・ 食料生産・利用あるいはワイン製造に関する問題解決に向けて、主体的に粘り強く自己研鑽につとめる熱意と実行力があること。
- ・ 本学科で学んだことを活かして地域社会で活躍したいという目的意識と向上心があること。

＜入学前に学習しておくことが期待される内容＞

食物生産あるいはワイン製造に関する課題を解決するためには、原料の生産・加工・利用等を含む総合的な知識が必要です。したがって、高等学校で学ぶ化学・生物などの理科学科目を十分に理解できていることを望んでいます。また、自らの考えを論理的に伝える基礎として、高等学校で学ぶ国語・英語を身につけておくことを期待しています。

＜入学者選抜の基本方針＞

提出書類に基づき面接を実施し、最終的には大学入学共通テストにおける5教科7科目で基礎学力を評価します。

「調査書」では、各教科・科目等の学習記録において、基礎学力の定着度合いを評価します。

「多面的・総合的な評価のための申告書」及び「志願者評価書」では、アドミッションポリシーに適合した学力の3要素を身につけているかを総合的に評価します。

面接では、アドミッションポリシーへの適性と入学後の教育研究に対する意欲や適性を判断するために、口頭試問も含めて評価を行います。

環境科学科

＜育成目標と求める能力・人物像＞

生物資源の持続的な生産を支える土壌、水、大気や生態系に関する専門知識を学ぶことによって、自然環境と共生する持続可能な社会の創生に貢献できる人材を養成します。そのために、次のような人材を求めます。

- ・自然環境の成り立ちを理解するために必要な理科（物理、化学、生物、地学）の基礎学力を備えていること。
- ・論理的な思考を行う上で必要な数学の基礎学力を備えていること。
- ・他者とのコミュニケーションや自身の考えを的確に伝えるために必要な国語や外国語の素養を有していること。
- ・環境問題を解決するために不可欠な社会系科目（地理歴史や公民）に対する理解があること。
- ・自然と人間社会との共生に強い関心があり、本学科で学んだことを活かして持続可能な社会の創生に貢献したいという意欲があること。

＜入学前に学習しておくことが期待される内容＞

高等学校で履修した数学や情報、物理、化学、生物、地学といった理系科目に加え、自分の言葉で他者とコミュニケーションをとるための国語や外国語の素養が身につけていることを望んでいます。さらに、地理歴史、公民といった社会系科目に対する理解と同時に、環境に対する関心や興味を持っていることを期待しています。

＜入学者選抜の基本方針＞

提出書類に基づき面接を実施し、最終的には大学入学共通テストにおける5教科7科目で基礎学力を評価します。

「調査書」では、各教科・科目等の学習記録において、基礎学力の定着度合いを評価します。

「多面的・総合的な評価のための申告書」及び「志願者評価書」では、アドミッションポリシーに適合した学力の3要素を身につけているかを総合的に評価します。

面接では、アドミッションポリシーへの適性と入学後の教育研究に対する意欲や適性を判断するために、口頭試問も含めて評価を行います。

地域社会システム学科

＜育成目標と求める能力・人物像＞

経済・経営・行政に強い関心をもち、経済・経営・政策に関する社会科学及び数学的な見方や考え方を学び、国際的視野をもって、観光や食をはじめとする産業創造等を通し地域社会の持続的な発展に貢献できる人材を養成します。そのために、次のような人材を求めます。

- ・普段から新聞や書籍を読み、政治・経済の動向や現代社会の問題に強い関心を持っている人。
- ・さまざまな学問分野の成果を自ら取り込む真摯な姿勢とこれをさまざまな場面で生かす能力がある人。
- ・科学的知見に基づき地域社会の繁栄の実現に貢献できる人。

＜入学前に学習しておくことが期待される内容＞

日常的に新聞や書籍を読み、政治・経済の動向や現代社会の問題へ関心を寄せる習慣を身につけておくことを望んでいます。

＜入学者選抜の基本方針＞

大学入学共通テストと面接を課します。

大学入学共通テストでは5教科6科目又は4教科6科目を課し、教科・科目に係る基礎学力を評価します。

面接では、アドミッションポリシーに適合した学力の3要素を身につけているか、アドミッションポリシーの理解度、入学後の教育研究に対する意欲や適性等を総合的に評価します（口頭試問を課す場合があります）。

「調査書」、「多面的・総合的な評価のための申告書」、「志願者評価書」の記載内容を選抜資料として活用し、面接の際の基礎資料として用います。

1 募集人員

学 科	募集人員	備 考
生 命 工 学 科	3 人	出願できるのは、1 学科のみです。
地 域 食 物 科 学 科	2 人	
環 境 科 学 科	3 人	
地 域 社 会 シ ス テ ム 学 科	3 人	

2 出願資格等

次の（１）～（４）の要件を全て満たしている方とします。

- （１）国内の高等学校若しくは中等教育学校を卒業した方及び令和３年３月卒業見込みの方
- （２）令和３年度大学入学共通テストにおいて、各学科の指定する教科・科目（８ 選抜方法参照）を受験する方
- （３）調査書全体の学習成績の状況が、３年次１学期若しくは前期終了時点で3.8以上の方
- （４）合格した場合に、入学を確約できる方

3 出願手続

（１）出願方法

次の URL から Web 出願サイトにアクセスし、画面の案内に従って出願情報等を登録してください。

Web 出願サイト <https://syutugan.yamanashi.ac.jp>

- ① Web 出願サイトから、利用者情報、出願情報、顔写真の画像ファイルを登録
↓
- ② 入学検定料の支払い
↓
- ③ 出願書類の印刷・作成・提出【**出願期間内必着**】

※ 出願期間内に①～③の全てを完了してください。いずれか一つでも受付期間中に完了していない場合、出願の受け付けはできません。

（２）Web 出願サイト

次の URL からアクセスし、画面の案内に従って、利用者情報・出願情報を登録してください。

<https://syutugan.yamanashi.ac.jp>

(3) 入学検定料の支払いについて

入学検定料 17,000 円

- ・ 検定料支払画面で支払方法を選択し、支払手続を行ってください。
- ・ 全ての支払方法において、別途必要な手数料は志願者負担になります。
- ・ いかなる理由があっても、既納の入学検定料は返金しません。

利用できる支払方法は次のとおりです。クレジットカード以外の支払方法は、入金が確認されるまで2時間程度かかる場合があります。

- ① クレジットカード
- ② コンビニエンスストア
- ③ 金融機関 ATM (Pay-easy)
- ④ ネットバンキング

【入学検定料の免除について】

本学では、「東日本大震災」、「平成 28 年熊本地震」、「平成 30 年 7 月豪雨」、「平成 30 年北海道胆振東部地震」並びに「令和元年台風第 15 号及び第 19 号」の被災者で、本学が実施する選抜試験を志願する方に対して入学検定料免除の特別措置を行います。免除を希望する方は、出願期間前に教学支援部入試課へ照会してください。

免除申請書類等の詳細については、本学ホームページ (<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3787>) で確認してください。

(4) Web 出願に関する問い合わせ先

山梨大学教学支援部入試課

電話：055-220-8046

E-mail：web-nyushi-tr@yamanashi.ac.jp

4 出願書類等

出願書類には、各自が準備する書類と Web 出願サイトから印刷して提出する書類があります。

(1) 出願期間中に提出するもの

提出書類	作成者	摘 要
調査書	高等学校長	文部科学省の所定の様式により作成し、これに高等学校長の職印及び記載責任者の印を必ず押印の上、厳封してください。保存年限の超過や廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業証明書に加えて、成績証明書又は単位取得証明書を提出してください。成績証明書又は単位取得証明書が提出できない場合は、学校長が作成した「証明書が発行できない旨の理由書」を提出してください。 また、改姓により証明書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本を提出してください。
志願者評価書	高等学校長	本学所定の「志願者評価書（様式1）」により提出してください。本様式は本学ホームページ*からダウンロードしてください。
多面的・総合的な評価のための申告書	志願者	本学所定の「多面的・総合的な評価のための申告書（様式2）」により提出してください。本様式は本学ホームページ*からダウンロードしてください。
郵便切手貼付用紙 （受験票送付用）	志願者	Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷した【郵便切手貼付用紙】に、374 円分の郵便切手（速達料含む）を剥がれないように貼付してください。
住民票 〔国籍が日本国以外の方のみ〕	市区町村長	住居地の市区町村長が交付する住民票（在留資格及び在留期間が明記されたもの）を提出してください。

※ 「志願者評価書」及び「多面的・総合的な評価のための申告書」の様式は、出願期間前から次の URL よりダウンロードできます。

本学ホームページ > 入試情報 > 学部入試 > 募集要項

<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/291>

(2) 出願期間終了後に別途提出するもの(出願時に提出する必要はありません。)

提出書類	作成者	摘 要
大学入学共通テスト 成績請求票貼付用紙	志願者	受験票と一緒に送付される案内に従って提出してください。

5 出願期間等

(1) 出願期間

令和2年11月2日(月)～11月10日(火)17時まで **【出願期間内必着】**

出願期間内に、Web 出願サイトで「出願情報の登録」、「入学検定料の支払い」、「出願書類の印刷・作成・提出」の全てを完了してください。いずれか一つでも完了していない場合は、出願の受け付けはできません。

(2) 出願書類の提出方法

- ① Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」にある**【出願書類等チェックリスト(提出不要)】**で出願書類が全て揃っているか確認後、提出してください。
- ② Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から**【封筒貼付票】**を印刷し、各自で用意した市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に貼付してください。
なお、高等学校で志願者が複数名いる場合は、志願者1名ごとに**出願書類**を封筒に封入し、それを取りまとめた別封筒の表に「生命環境学部総合型選抜Ⅱ願書在中」と朱書きの上、簡易書留速達で郵送してください。その際、志願者氏名と志望学科を記載した志願者リスト(書式は任意)を添付してください。
- ③ 出願書類は、郵便局窓口から簡易書留速達で郵送してください。郵便事情を考慮し、必ず出願期間内に本学へ到着するよう郵送してください。
- ④ 郵送では間に合わない場合は、令和2年11月10日(火)9時から12時の間**(時間厳守)**に本学入試課窓口へ持参してください。

(3) 出願書類等の提出先・照会先

山梨大学教学支援部入試課

〒400-8510 甲府市武田4丁目4-37

電話：055-220-8046

【出願書類の提出に際しての留意事項】

- ① 登録した出願情報等及び出願書類に不備がある場合は、受理しないことがありますので十分注意してください。
- ② 出願書類の受理後は、いかなる理由があっても、住所と連絡先を除き、出願情報の変更は認めません。また、出願書類の返却及び内容変更も認めません。
- ③ 登録した出願情報及び出願書類の内容が事実と相違していた場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

6 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談

(1) 相談の方法

病気やけが、障害等のある入学志願者のうち、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願の前にあらかじめ教学支援部入試課に連絡の上、次の①～⑤の事項を記載した相談申請書（書式は任意）に⑥を添付し、令和2年10月20日（火）までに教学支援部入試課へ提出してください。日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験室の設定等において何らかの準備や配慮が必要となることがありますので、事前相談が必要です。相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談申請書を提出してください。

なお、必要に応じて、入学志願者又はその立場を代弁し得る高等学校関係者等との面談を行うことがあります。

- ① 選抜試験名、志望学科、氏名、生年月日、出身学校
- ② 受験上及び修学上の配慮を必要とする事項・内容
- ③ 出身学校等でとられていた特別措置
- ④ 日常生活の状況
- ⑤ 連絡先（現住所、電話番号等）
- ⑥ 医師の診断書等、病気やけが、障害等の状況がわかる文書又はそのコピー

(2) 相談の期限以降に生じた不慮の事故等による場合

相談の期限以降に、不慮の事故等により受験上又は修学上の配慮が必要となった方は、教学支援部入試課に連絡してください。

(3) 連絡先

山梨大学教学支援部入試課

〒400-8510 甲府市武田4丁目4-37

電話：055-220-8046

7 受験票の発送

受験票は、出願受付期間最終日から約3日後に発送します。令和2年11月18日（水）までに届かない場合は、教学支援部入試課に照会してください。

8 選抜方法

入学者の選抜は、「調査書」、「志願者評価書」、「多面的・総合的な評価のための申告書」の各内容と、大学入学共通テスト及び本学が実施する面接（口頭試問を含む）の成績を総合して判定し、合格者を決定します。

(1) 大学入学共通テストの受験が必要な教科・科目

学 科	教科名	科目数	科 目 の 指 定
生 命 工 学 科	国 語	1	『国語』
	地 歴 ----- 公 民	1	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、 『倫理、政治・経済』の10科目から1科目選択
	数 学	2	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」の2科目から1科目選択
			「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」の4科目から1科目選択
	理 科	2	「物理」、「化学」、「生物」の3科目から2科目選択
	外国語	1	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』の5科目から1科目選択
地 域 食 物 科 学 科	国 語	1	『国語』
	地 歴 ----- 公 民	1	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、 『倫理、政治・経済』の10科目から1科目選択
	数 学	2	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」の2科目から1科目選択
			「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」の4科目から1科目選択
	理 科	2	「物理」、「化学」、「生物」の3科目から2科目選択
	外国語	1	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』の5科目から1科目選択
環 境 科 学 科	国 語	1	『国語』
	地 歴 ----- 公 民	1	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、 『倫理、政治・経済』の10科目から1科目選択
	数 学	2	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」の2科目から1科目選択
			「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」の4科目から1科目選択
	理 科	2	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」の4科目から2科目選択
	外国語	1	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』の5科目から1科目選択

地域社会システム学科	国 語	1	『国語』
	地 歴	2	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」の6科目から1科目選択
	公 民		「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」の4科目から1科目選択
	理 科		「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目又は2科目選択 若しくは「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目選択（2科目で1科目とみなす）
	数 学	2	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」の2科目から1科目選択 「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」の4科目から1科目選択
	外国語	1	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』の5科目から1科目選択

（注） 1 「」「『』内に記載のものを1出題科目とします。

2 「」で記載されている科目は、高等学校学習指導要領上設定されている科目を表し、『』はそれ以外の科目を表します。

3 外国語『英語』は、リーディング及びリスニングで構成されます。

4 本学が指定した教科・科目を一つでも受験していない場合は、選考の対象となりません。

（2）面接における評価基準

アドミッションポリシーへの適性と入学後の教育研究に対する意欲や適性を判断するために、口頭試問も含めて評価を行います。

学 科	評価基準の内容
生 命 工 学 科	生命工学を総合的に学ぶための目的意識及び適性、並びに基礎知識、応答の的確性、論理性、表現力を評価します。
地 域 食 物 科 学 科	農業や食品産業への興味の強さ、目的意識、論理性、適性等について、口頭試問も含めて総合的に評価します。
環 境 科 学 科	環境と人間社会の関係を総合的に学ぶための目的意識及び適性、並びに基礎知識、応答の的確性、論理性、表現力を評価します。
地域社会システム学科	社会科学をはじめとする学科での学びの基礎となる学力の3要素の定着度合い、アドミッションポリシーを踏まえた志望動機や目的意識の明確性、応答の的確性を総合的に評価します。

(3) 配点

大学入学共通テストと面接の配点は、次のとおりです。

学 科	区 分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	面接	合計	総合計
生 命 工 学 科	大 学 入 学 共 通 テ ス ト	200	100		200	200	200		900	900
	個 別 学 力 検 査 等							※		
地 域 食 物 科 学 科	大 学 入 学 共 通 テ ス ト	200	100		200	200	200		900	900
	個 別 学 力 検 査 等							※		
環 境 科 学 科	大 学 入 学 共 通 テ ス ト	200	100		200	200	200		900	900
	個 別 学 力 検 査 等							※		
地域社会システム学科	大 学 入 学 共 通 テ ス ト	200	[100]	[100]	200	[100 又は 200]	200		800	800
	個 別 学 力 検 査 等							※		

- (注) 1 生命工学科、地域食物科学科、環境科学科については大学入学共通テストの「地歴」、「公民」のうちから1科目のところを2科目受験した場合は、「第1解答科目」の得点をその成績とします。
- 2 [] は、選択科目の配点を示します。地域社会システム学科については、大学入学共通テストの「地歴」、「公民」、「理科」から3科目以上受験した場合は、得点の高い2科目の合計をその成績とします。ただし、「地歴」又は「公民」において同一教科で2科目以上受験した場合は、受験した2科目のうち得点の高い1科目のみを成績として利用します。
- 3 大学入学共通テストの外国語で英語を選択した場合は、リスニングテストの成績も利用します。生命工学科においては、リーディングテスト（100点満点）とリスニングテスト（100点満点）の素点を利用します。地域食物科学科、環境科学科、地域社会システム学科においては、リーディングテスト（100点満点）を150満点に、リスニングテスト（100点満点）を50点満点に換算します。なお、外国語の得点は、上記表中の配点に従い換算した点数を利用します。また、大学入学共通テスト特例追試験の受験者について、『英語』の利用にあたっては、筆記（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を200点満点に圧縮し、「外国語」の配点に従い換算した点数を利用します。
- 4 ※印については、面接試験及び大学入学共通テストの成績により選考します。

本学の令和3年度入学者選抜における大学入学共通テストの成績は、令和3年度大学入学共通テストの成績のみ利用します。

9 選抜の期日及び場所

志願者は、下記に示す期日、場所に集合し、学科ごとに面接試験を受験してください。

試験日：令和2年11月21日（土）

集合時刻	学 科	集合場所	試験開始時刻
9:00	全 学 科	甲府西キャンパス S 1 号館 正面入口	9時10分～

※ 集合時刻から30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。

※ 試験終了時刻は出願者数によって変わります。詳細は受験票の送付時にお知らせします。

10 合格者の発表

日時：令和3年2月16日（火）17時頃

※大学入学共通テスト特例追試験受験者：令和3年2月22日（月）17時頃

発表方法：山梨大学甲府西キャンパス S 1 号館正面入口に掲示するとともに、本学ホームページ (<https://www.yamanashi.ac.jp>) にも掲載します。（電話等による合否や受験番号の照会には応じられません。）

合格者には、合格者発表当日に合格通知書及び入学手続関係書類を速達で発送し、併せて高等学校長にも志願者の合否を文書で通知します。

なお、本学の合格通知等に使用する氏名は、原則として大学入学共通テスト受験票に記載された氏名を使用します。

（注）山梨大学では、合否電報の受け付けは一切行っておりません。また、そういった行為を団体・個人に委託することはありませんので、これに関するトラブル等があっても、本学では一切責任を負いません。

11 一般選抜への出願

不合格となった場合に備え、本学を含む国公立大学の「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つ、合計2つの大学・学部に出願することができます。

なお、本学の一般選抜に出願する場合は、本学学生募集要項（一般選抜）に従って出願することになりますが、入学検定料の免除はありませんので、納入が必要です。

12 入学手続

(1) 入学手続期間

令和3年2月17日(水)～2月22日(月)

※大学入学共通テスト特例追試験受験者：令和3年2月23日(火)～2月27日(土)

【留意事項】

- ① 入学手続関係書類は、合格通知書とともに郵送します。
- ② 合格者で、上記の入学手続期間に入学手続を行わない方は、合格者としての権利を失います。この場合、本学及び他の国公立大学・学部（※ 独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除きます。以下同じ。）を受験しても入学許可は得られないので注意してください。
- ③ 入学手続を完了したときは、これを取り消して、他の国立大学・学部への入学手続を行うことは認められません。
- ④ 入学手続には、本学の受験票及び大学入学共通テスト受験票の提示が必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。

(2) 納入金

入学料：282,000 円（予定）

- ・入学料は、入学時に改定されることがあります。また、既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ・入学料の免除又は徴収猶予の申請を希望する方は、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。

13 授業料

前期分：267,900 円 [年額：535,800 円]（予定）

- ・授業料は予定額であり、入学時及び在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新たな授業料が適用されます。
- ・授業料は、原則口座引き落としとなっています。手続については、別途案内します。
- ・授業料の免除又は徴収猶予の申請を希望する方は、合格者に送付する入学手続関係書類を参照してください。

14 その他の経費

(1) 「学生保険」保険料

授業中、課外活動等学生生活における万一の事故及びインターンシップ・教育実習・臨床実習等での不慮の事故により賠償責任が発生した場合などに対応できる「学生保険」への全員加入を大学の方針としております。本学で取り扱っている「学生保険」は各種ありますので、保険の種類及び加入方法につきましては、それぞれ保険料を含め、別途案内します。

(2) その他

上記保険料のほかに後援会費、同窓会費及び学友会費等を含めて、48,000 円（4年間分）程度の経費が必要です。（教材費等は含みません。）

なお、これらの経費については変更することがあります。

15 不正行為等に対する措置

次のことをすると不正行為となります。不正行為と認定された場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。

- (1) Web 出願情報、出願書類において、故意に虚偽の記載（本人以外の顔写真画像を登録することなど）をすること。
- (2) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器を使用すること。
- (3) 試験時間中に、携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- (4) 試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- (5) 試験場において、試験監督者等の指示に従わないこと。
- (6) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

16 留意事項

- (1) 大学入学共通テストにおいて、本学が指定した教科・科目を受験していない方は、大学入学共通テスト受験科目の不足等により、無資格者となります。出願に当たって「大学入学共通テストの受験が必要な教科・科目」を必ず確認してください。
- (2) 合格者は、本学及び他の国公立大学・学部個別学力検査等を受験しても入学許可は得られません。
ただし、特別の事情により、高等学校長から「**入学辞退願**」が提出され、本学学長が**令和3年2月22日（月）**（大学入学共通テスト特例追試験受験者は令和3年2月27日（土））16時30分までに入学辞退を許可した場合を除きます。
- (3) 合格者が、入学手続完了後、当該高等学校を卒業できなかった場合には、入学許可を取り消します。
- (4) Web 出願サイトの登録において、「志願者連絡先」には、出願時から入学手続完了時までの間、本学からの照会・通知等を確実に受信できる住所・電話番号を登録してください。なお、出願後、「志願者連絡先」に変更があった場合は、速やかに教学支援部入試課へ連絡してください。

17 個人情報の取扱いについて

山梨大学では、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「山梨大学個人情報保護規則」に基づいて、次のとおり取り扱います。

- (1) 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務、④統計調査を行うために利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法検討資料作成のために利用します。
- (3) 入学者については、知り得た個人情報を①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。
- (4) 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って、総合型選抜Ⅱの合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

なお、上記業務の利用に当たり、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。この場合、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要な範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

18 入学試験における感染症対応について

本学では、入学試験当日において、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水痘など）に罹患して治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがあるため受験できません。

なお、受験できない場合の追・再試験や別室受験等の特別措置及び入学検定料の返還はしませんので、万全の態勢で試験当日を迎えられるよう、体調管理には十分注意してください。（試験当日までに、「受験生に対する要請事項」を熟読してください。）

ただし、令和3年度入試に限り、新型コロナウイルス感染症の罹患等に対する追試験を実施しますので、詳細は、「19 新型コロナウイルス感染症罹患等に対する追試験の実施について」を確認してください。

○受験生に対する要請事項

① 医療機関での受診

発熱・咳等の症状がある受験生は、あらかじめ医療機関で受診してください。

② 受験できない者

新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者や、試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者は受験できません。

③ 受験の取り止め

新型コロナウイルス感染防止の観点から、試験の前から継続して発熱・咳等の症状のある受験生は、試験当日までに追試験受験の申請手続きをし、当初予定していた日程ではなく追試験を受験してください。

④ 試験当日における対応

発熱・咳等の症状のある受験生は、試験当日の検温で、37.5度以上の熱がある場合は受験を取り止め、その日のうちに追試験受験の申請手続きを行い、追試験を受験してください。また、37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験生は、その旨を試験監督者等に申し出てください。

なお、症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験場では昼食時以外は常に着用してください。また、休憩時間や昼食時等における他者との接触・会話を極力控えてください。

⑤ 試験当日の服装、昼食

試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、暖かい上着などを持参してください。また、試験会場の食堂（大学会館、厚生会館）は営業しませんので、昼食は持参し、自席で食事をとってください。

⑥ ワクチンの接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、インフルエンザワクチンその他の予防接種を受けておくことが望まれます。

⑦ 「新しい生活様式」等の実践

日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

※ 新型コロナウイルス感染防止の観点から、受験生以外は入構できません。(保護者等の控室も設置しません。)

19 新型コロナウイルス感染症罹患者等に対する追試験の実施について

新型コロナウイルス感染症罹患者等に対する受験機会の確保への配慮として、令和2年度に実施する「令和3年度入学者選抜」に限り、特例措置として追試験を行います。

※本項目に記載した事項以外は、本試験と同様です。

(1) 対象者

追試験の対象者は、以下の①又は②の理由により本試験を受験しなかった者のうち、本学が指定する期限までに必要書類を添えて申請し、追試験の受験が許可された者としします。なお、試験開始後の発病等については、追試験の対象とはしません。

- ① 新型コロナウイルス感染症に罹患し、本試験日までに医師が治癒したと診断していない者又は本試験直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者
- ② 発熱・咳等の症状があり、本試験当日の自己検温で37.5度以上の熱があり、医療機関を受診して診断書等を提出できる者

(2) 追試験の申請期限及び方法

上記追試験対象者は、令和2年11月21日(土)17時までに本学所定の「追試験受験申請書」(様式は本学ホームページからダウンロードしてください)及び「診断書」(治療期間が明記されたもの)、「受験票の写し」を、代理人による持参、郵送、FAX又はメールにより提出してください【期限内必着】。本学において、提出書類の内容を確認の上、結果を送付します。

※提出前に下記電話番号に連絡してから提出してください。

※診断書を11月21日(土)17時までに提出することが困難な場合は、11月24日(火)の9時～12時の間に提出してください。

※診断書をFAX又はメールで提出した方は、原本を追試験の前日までに必ず提出して下さい。

【提出先】 教学支援部入試課 〒400-8510 甲府市武田4丁目4-37

電話：055-220-8046 FAX：055-220-8795 Email：nyushi@yamanashi.ac.jp

(3) 選抜方法

面接は行わず、書類審査により行います。

(4) 追試験の期日等

期 日：令和2年12月19日(土) 来学する必要はありません。

(5) 合格者の発表

日 時： 本試験と同様です。(本試験合格発表に含まれますので、追試験単独の合格発表はありません。)

(6) 入学手続

本試験と同様です。

(7) 留意事項

追試験は、新型コロナウイルス感染症の罹患等でやむを得ず受験できなかった受験生に対する受験機会確保のための措置であることから、必ずしも追試験受験生の中から合格者を出すというものではありません。また、虚偽の申請が認められた場合は、入学後であっても、入学を取り消すことがあります。

Web出願利用ガイド

本学では、Web出願を実施しています。Web出願では入力内容が自動でチェックされますので、記入漏れや入力ミスの心配がありません。また、募集要項や願書の取り寄せは不要となり、出願期間中24時間いつでも登録が可能です。さらに、入学検定料はクレジットカードやコンビニエンスストアで支払うことができます。

STEP 1

Web出願の事前準備

①インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン・タブレットなど

OSやブラウザは最新の状態にアップデートしておいてください。また、PDFを表示するために、アドビ社のAdobe Readerの最新版をダウンロード(無償)し、最新の状態にアップデートしておいてください。

②利用可能なメールアドレス

パソコンやスマートフォン等で利用可能なメールアドレスを用意してください。設定で「@yamanashi.ac.jp」からの受信を許可し、迷惑メールに振り分けられないようにしてください。

③A4サイズの印刷が可能なプリンター

出願書類を印刷する際に必要です。自宅にプリンターがない場合、学校や図書館などの公共施設のプリンターやコンビニエンスストアのプリントサービスを利用してください。

④事前に準備できる出願書類

「調査書」や「志願者評価書」などは発行に時間がかかる場合がありますので、早めに高等学校等に申請手続きをしてください。

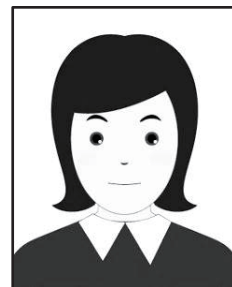
⑤市販の角形2号封筒・郵便切手※

封筒は出願書類の送付に必要です。切手は各募集要項に記載の金額を過不足なく用意してください。

※切手の代金は入試区分によって異なりますので、各募集要項で確認してください

⑥写真

3ヶ月以内に撮影した正面上半身、脱帽、無背景、フルカラー、縦4：横3(縦800ピクセル×横600ピクセル以上)、JPEG形式の写真を用意してください。



STEP 2

メールアドレスの登録

インターネットで「山梨大学 Web出願」で検索又は下のQRコードからWeb出願サイトにアクセスし、画面右上の「新規利用登録」からメールアドレスを登録してください。登録後すぐにシステムからメールが届きますので、30分以内に本文に記載されているURLから次の手順に進んでください。

STEP 3

利用者情報の登録 ※いつでも登録が可能です。

画面の案内に従って個人情報(氏名、住所、電話番号、生年月日など)を登録してください。

STEP 4

出願情報の登録 ※出願期間中のみ登録できます。

画面の案内に従って出願情報(入試区分、志望学科等、受験科目、写真など)を登録してください。



山梨大学入試
Web出願サイト

<https://syutugan.yamanashi.ac.jp/>

STEP 5

入学検定料の支払い

Web出願サイト画面右上の「マイページ」をクリックし、「検定料の支払い」から①クレジットカード、②コンビニエンスストア、③金融機関ATM(Pay-easy)、④ネットバンキングのいずれかの支払い方法を選択し、入学検定料をお支払いください。クレジットカード以外の支払方法は、入金が確認されるまで2時間程度かかる場合があります。

STEP 6

出願書類の印刷・作成・提出

Web出願サイト画面右上の「マイページ」をクリックし、「出願書類印刷」から必要な書類を印刷・作成してください。用意しておいた封筒に「封筒貼付票」を貼り、「出願書類等チェックリスト」で出願書類が全て揃っているか確認しながら書類を入れ、郵便局窓口から書留速達で山梨大学入試課に郵送してください。
※出願書類の提出方法は各募集要項で確認してください。

出願書類が受理されたら出願完了です。受験票の到着をお待ちください。

Web出願に関する問い合わせ

山梨大学入試課 ☎055-220-8046

✉ web-nyushi-tr@yamanashi.ac.jp

本学所定の様式（参考掲載）

様式 1 志願者評価書

様式 2 多面的・総合的な評価のための申告書

※ 上記様式は、出願期間前から以下のURLよりダウンロードできます。
本学ホームページ > 入試情報 > 学部入試 > 募集要項
<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/291>

様式1

志願者評価書

山梨大学学長 殿

学校名

学校長名 印

下記の者を、貴学の総合型選抜Ⅱ入試志願者として責任をもって評価します。

志願者氏名等

氏名	生年月日 年 月 日	平成・令和 年 月 卒業・卒業見込み
----	---------------	-----------------------

志望学部等

志望学部	学部	志望学科	学科
------	----	------	----

【「知識・技能」に関する所見】

.....

.....

.....

【「思考力・判断力・表現力」に関する所見】

.....

.....

.....

【「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」に関する所見】

.....

.....

.....

求める学生像（アドミッションポリシー）からみて、志願者に関して特記事項があれば具体的に記載してください。

.....

.....

.....

.....

記載者： (志願者との関係)

多面的・総合的な評価のための申告書 記載要領

【生命環境学部 総合型選抜Ⅱ】

本申告書は、本学への入学希望者（皆さん）に関する多面的な情報が提供されることを目的としていると同時に、皆さんが大学で学ぶ目的を見つめなおし、自らの進路について主体的に考える機会を増やすことで、大学での学修への意欲を高めるために課すものです。

また、本申告書だけでなく、調査書、大学入学共通テスト、面接等の様々な観点から総合的に評価を行うための基礎資料として活用します。

【心がけてほしいこと】

- ・入学希望者本人が記入すること
- ・記載内容について、その他の提出書類（調査書など）と相違していないこと
 - *虚偽の記載がある場合は、入学を取り消すことがあります。
- また、内容に重複があってもかまいませんが、補足、補完する内容であること

【記入の際の注意事項】

- ・（１）（２）については、学校に限らずこれまでの活動や経験をもとに記入してください。
- ・記入は自筆、パソコン入力を問いません。
- ・文字は黒又は青のボールペンで楷書（自筆の場合）、数字は算用数字を用いてください。
- ・自筆の記入事項を訂正する場合は、訂正する箇所に二本線を引き、訂正印を押してください。
- ・修正液類の使用や紙面の削りとりはしないでください。
- ・図表等を用いることも可能です。
- ・字数、分量に制限はありませんが、A４両面一枚に簡潔にまとめてください。
- ・原本を提出してください。（コピー不可）

多面的・総合的な評価のための申告書

志望学科	氏名	学校名	*受験番号 この欄は記入不要

この申告書は、入試選抜における多面的・総合的な評価を実施するためのものです。
志望学科のアドミッションポリシーを参考にして記述してください。

高校入学（又は中等教育学校後期課程）から現在までの諸活動の記録とそこから学んだこと
（１）これまでの学校内外の活動（ホームルーム内での活動、生徒会活動、部活動、ボランティア活動、留学・海外経験等）の取組、資格の取得など、主な活動実績をできるだけ具体的に記入してください。
（２）上記（１）から学んだことを記入してください。

志望理由と、入学後に学びたい内容とその計画、大学卒業後を見据えた目標など

(3) 上記学科を志望する理由を具体的かつ明確に記入してください。

(4) 大学では何を学び、それを卒業後の人生でどう活かしたいと考えているか記入してください。

山梨大学（甲府キャンパス）
建物配置図

[illegible]

JR甲府駅下車、北口からバスで約5分（「武田神社」又は「積翠寺」行き）「山梨大学」下車

